



2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2025年8月4日

上場会社名 太陽化学株式会社

上場取引所 名

コード番号 2902 URL <https://www.taiyokagaku.com/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 長宣

問合せ先責任者 (役職名) 取締役コーポレート本部管掌兼ウェルネス推進本部管掌 (氏名) 山崎 長俊

TEL 059-340-0802

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	12,779	2.6	1,658	17.2	1,760	14.6	1,038	5.7
2025年3月期第1四半期	12,461	2.2	1,415	15.3	1,536	12.9	982	11.1

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,006百万円 (39.1%) 2025年3月期第1四半期 1,653百万円 (15.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	61.57	—
2025年3月期第1四半期	57.98	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	62,923	51,853	79.8
2025年3月期	62,019	52,116	81.4

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 50,221百万円 2025年3月期 50,472百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	10.00	—	72.00	82.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		20.00	—	63.00	83.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,000	4.1	3,000	1.2	3,000	1.3	2,000	11.2	118.56
通期	51,000	1.9	6,000	3.4	6,000	8.7	4,000	13.5	237.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2026年3月期1Q	23,513,701 株	2025年3月期	23,513,701 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2026年3月期1Q	6,645,108 株	2025年3月期	6,645,108 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	16,868,593 株	2025年3月期1Q	16,947,082 株
------------	--------------	------------	--------------

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、多くの企業が業績を伸ばし、所得環境の改善が行われるなど、景気持ち直しの動きが見られましたが、米国の関税政策、東欧・中東地域における紛争の長期化、円安や物価高の影響により、依然として先行きが不透明な状況にあります。

当事業の主要分野であります食品業界におきましては、健康需要の増加により堅調に推移しましたが、継続的な物価上昇による消費マインド低下など、企業を取り巻く事業環境は厳しい状況が続いております。

このような環境の中で当社グループ（当社、連結子会社及び持分法適用会社）は、引き続き対処すべき課題として

- ①市場変化への対応
- ②販売の強化（グローバル化）
- ③品質管理体制の維持・強化
- ④環境への取り組み
- ⑤人材育成
- ⑥ガバナンスの強化

を掲げ、企業価値の向上に取り組んでおります。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、127億79百万円（前年同四半期比2.6%増）となりました。

営業利益は、16億58百万円（前年同四半期比17.2%増）となりました。経常利益は、17億60百万円（前年同四半期比14.6%増）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、10億38百万円（前年同四半期比5.7%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメントの状況は次のとおりであります。

■ ニュートリション事業

医療、健康食品及び飲料業界等にカテキン（緑茶抽出物）、テアニン（機能性アミノ酸）、水溶性食物繊維等の機能性食品素材、ミネラル製剤、ビタミン製剤等を製造、販売しております。

水溶性食物繊維は、欧米及びアジア市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

カテキンは、アジア市場は増加しましたが、国内及び欧米市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

ミネラル製剤は、アジア市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

テアニンは、国内及びアジア市場は減少しましたが、欧米市場が増加しました結果、売上高は前年並みで推移しました。

この結果、売上高は、38億49百万円（前年同四半期比4.9%増）、営業利益は、7億83百万円（前年同四半期比17.0%増）となりました。

■ インターフェイスソリューション事業

乳製品、飲料、菓子、パン、加工油脂等の業界、及び化粧品、トイレタリー業界等に、乳化剤等の品質改良剤を製造、販売しております。

化粧品・トイレタリー用途は、米国市場は減少しましたが、国内及びアジア市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

飲料用途は、国内及びアジア市場が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

一般食品用途は、アジア市場は増加しましたが、国内市場が減少しました結果、売上高は前年並みで推移しました。

この結果、売上高は、36億54百万円（前年同四半期比3.4%増）、営業利益は、5億74百万円（前年同四半期比18.0%増）となりました。

■ ナチュラルイングリディエント事業

乳製品、飲料、菓子、パン、総菜、即席めん、農産加工業界等に、鶏卵加工品、たん白素材、即席食品用素材、農産加工品等の食品素材、品質改良剤、安定剤等を製造、販売しております。

鶏卵加工品は、国内市場のめん用途、調味料用途等の粉末卵が減少しましたが、液卵が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

即席食品用素材は、国内市場は減少しましたが、アジア市場が増加しました結果、売上高は前年を上回りました。

安定剤は、飲料用途、デザート用途、冷菓用途及び惣菜用途が減少しました結果、売上高は前年を下回りました。

この結果、売上高は、52億34百万円（前年同四半期比0.3%増）、営業利益は、2億87百万円（前年同四半期比17.2%増）となりました。

■ その他

料理飲食等の事業を行っております。

売上高は、41百万円（前年同四半期比3.2%増）、営業利益は、12百万円（前年同四半期比1.5%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は339億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億10百万円増加いたしました。これは主に受取手形及び売掛金が4億47百万円、商品及び製品が5億59百万円、原材料及び貯蔵品が1億35百万円増加したことによるものであります。固定資産は290億16百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億6百万円減少いたしました。これは主に建物及び構築物（純額）が1億51百万円、機械装置及び運搬具（純額）が1億96百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、629億23百万円となり、前連結会計年度末に比べ9億4百万円増加いたしました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は95億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億70百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が9億81百万円、未払法人税等が2億68百万円、流動負債その他が1億64百万円増加、役員退職慰労引当金が2億86百万円減少したことによるものであります。固定負債は15億39百万円となり、前連結会計年度末に比べ3百万円減少いたしました。

この結果、負債合計は、110億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億66百万円増加いたしました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は518億53百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億62百万円減少いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益10億38百万円の計上、為替換算調整勘定が1億34百万円、配当金の支払により12億15百万円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は79.8%（前連結会計年度末は81.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2025年5月7日の「2025年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2025年 6 月 30 日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,563,950	10,503,923
受取手形及び売掛金	11,248,867	11,696,734
商品及び製品	5,945,211	6,504,514
仕掛品	839,671	793,092
原材料及び貯蔵品	3,457,705	3,592,747
その他	778,032	852,904
貸倒引当金	△37,092	△37,178
流動資産合計	32,796,347	33,906,738
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	9,111,203	8,959,472
機械装置及び運搬具（純額）	5,433,340	5,236,387
土地	8,167,230	8,166,516
その他（純額）	809,726	884,007
有形固定資産合計	23,521,500	23,246,384
無形固定資産	125,887	133,878
投資その他の資産		
投資有価証券	5,219,428	5,305,665
その他	369,000	343,546
貸倒引当金	△12,950	△12,950
投資その他の資産合計	5,575,479	5,636,262
固定資産合計	29,222,867	29,016,525
資産合計	62,019,214	62,923,263

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,362,939	6,344,278
未払法人税等	175,211	444,139
賞与引当金	285,251	326,802
役員退職慰労引当金	286,180	—
その他	2,250,039	2,414,750
流動負債合計	8,359,622	9,529,971
固定負債		
長期借入金	358,106	346,825
退職給付に係る負債	37,099	39,630
役員退職慰労引当金	265,136	265,136
その他	882,806	887,797
固定負債合計	1,543,148	1,539,389
負債合計	9,902,771	11,069,361
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,730,621	7,730,621
資本剰余金	7,369,942	7,369,942
利益剰余金	39,703,877	39,527,323
自己株式	△7,165,690	△7,165,690
株主資本合計	47,638,751	47,462,197
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,819,985	1,842,751
繰延ヘッジ損益	△18,130	△4,229
為替換算調整勘定	1,030,450	896,209
退職給付に係る調整累計額	1,575	24,222
その他の包括利益累計額合計	2,833,880	2,758,954
非支配株主持分	1,643,811	1,632,751
純資産合計	52,116,443	51,853,902
負債純資産合計	62,019,214	62,923,263

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 6 月 30 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 6 月 30 日)
売上高	12,461,649	12,779,868
売上原価	8,967,124	8,975,486
売上総利益	3,494,525	3,804,382
販売費及び一般管理費	2,079,006	2,145,410
営業利益	1,415,519	1,658,972
営業外収益		
受取利息	15,969	11,744
受取配当金	38,703	40,732
持分法による投資利益	—	32,636
為替差益	64,103	—
保険解約返戻金	—	40,734
その他	29,837	25,214
営業外収益合計	148,613	151,062
営業外費用		
支払利息	3,447	6,623
貸与資産減価償却費	12,142	12,682
為替差損	—	22,065
持分法による投資損失	3,837	—
その他	8,052	7,770
営業外費用合計	27,480	49,141
経常利益	1,536,652	1,760,892
特別損失		
固定資産除売却損	178	3,193
役員退職慰労金	—	240,519
特別損失合計	178	243,712
税金等調整前四半期純利益	1,536,474	1,517,179
法人税等	503,354	394,309
四半期純利益	1,033,119	1,122,870
非支配株主に帰属する四半期純利益	50,554	84,213
親会社株主に帰属する四半期純利益	982,564	1,038,657

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	1,033,119	1,122,870
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	126,331	18,690
為替換算調整勘定	493,835	△175,821
退職給付に係る調整額	1,261	22,647
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,202	17,977
その他の包括利益合計	620,225	△116,506
四半期包括利益	1,653,345	1,006,363
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,514,915	963,730
非支配株主に係る四半期包括利益	138,430	42,633

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、「法人税等」に含めて表示しております。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）
減価償却費	519,371千円	433,838千円

（セグメント情報等の注記）

Ⅰ 前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリュー ション 事業	ナチュラル イングリ ディエント 事業	計		
売上高						
日本	1,639,971	3,047,409	4,464,896	9,152,277	35,448	9,187,725
アジア	259,854	371,090	752,127	1,383,071	4,620	1,387,692
アメリカ	1,284,479	23,769	—	1,308,249	—	1,308,249
欧州	485,739	92,241	—	577,981	—	577,981
顧客との契約から生 じる収益	3,670,044	3,534,511	5,217,023	12,421,580	40,069	12,461,649
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,670,044	3,534,511	5,217,023	12,421,580	40,069	12,461,649
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,670,044	3,534,511	5,217,023	12,421,580	40,069	12,461,649
セグメント利益	669,637	487,270	245,449	1,402,357	13,161	1,415,519

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：千円）

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ニュー トリション 事業	インター フェイス ソリュー ション 事業	ナチュラル イングリ ディエント 事業	計		
売上高						
日本	1,504,366	3,101,320	4,415,776	9,021,463	37,045	9,058,508
アジア	407,399	453,225	818,376	1,679,001	4,313	1,683,315
アメリカ	1,458,547	7,237	—	1,465,784	—	1,465,784
欧州	479,517	92,742	—	572,260	—	572,260
顧客との契約から生 じる収益	3,849,831	3,654,525	5,234,153	12,738,509	41,358	12,779,868
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,849,831	3,654,525	5,234,153	12,738,509	41,358	12,779,868
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	3,849,831	3,654,525	5,234,153	12,738,509	41,358	12,779,868
セグメント利益	783,339	574,984	287,682	1,646,006	12,965	1,658,972

（注）1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、料理飲食等の事業であります。
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。